

経営発達支援計画概要 実施期間 令和2年4月1日～6年3月31日
伴走型小規模事業者支援推進事業計画表

【経営発達支援事業の目標】

- 1、西伊豆町の地域資源を有効活用した地域ブランド開発と特産品の販路の推進と観光スポットを活用し観光交流客の増加を目指します。
- 2、地域小規模事業者の利益率の維持・向上を目指し、経営支援ツールの活用や事業計画策定、フォローアップの新たな支援事業を実施していきます。
- 3、各団体と連絡協議により地域状況に見合った支援事業補助金や施策創設を町へ提案・要望します。

【令和5年度事業実施計画】

実施期間令和5年6月29日～令和6年2月29日

| | 事業区分 | 事業名 | 実施時期 | 事業報告内容 | 令和6年度事業評価結果 | 補助金決算額 | 備考 |
|---|----------------------|----------------------------------|---------|---|-------------|---------|----|
| 1 | 地域の経済動向調査 | 小規模事業者の景気動向調査事業 | 9月 | 9月にアフターコロナの地域経済動向のアンケート調査を行ない要望等を把握し事業者支援に繋げた。 | B | 0 | |
| 2 | 事業計画策定支援 | 新たな事業展開や経営改善に取り組む事業者に経営計画を策定する事業 | 9月～10月 | 専門家による経営個別相談会を2回開催し参加事業者に経営計画づくりを勧める。 | B | 508,500 | |
| | | | 10月～11月 | 専門家による個別相談へ参加し経営計画づくりを実施。結果、3事業者が経営計画の策定事業をおこなった。 | | | |
| 3 | 新たな需要の開拓に寄与する事業 | 西伊豆自慢品のブランド価値を高めるPR事業 | 8月～2月 | 今年度は「西伊豆自慢品」審査会を8/29に開催、新規認定商品を含めたカタログ制作を行い自慢品の販路拡大を図った。 ・ニッポン全国物産展や静岡県商工会連合会主催物産展、FOODX JAPANに出店した。 | B | 541,940 | |
| 4 | 支援ノウハウ等の情報交換 | 地域の経済動向を協議する事業 | 11月 | 運営委員会において金融機関の外部有識者に講師をお願いし経済動向の懇談会を開催した。 | B | 0 | |
| 5 | 経営発達支援事業の評価・見直しを行う事業 | 発達支援事業運営委員会を開催し当事業のPDCA検証をおこなう事業 | 6月 | クラウド型経営支援ツール「商工イントラ」を活用し、地域事業者への支援データを入力することで共有データを作成し持続的な支援データとして活用した。 | B | 165,000 | |
| | | | 12月 | 第1回運営委員会…事業計画等協議、第2回運営委員会…事業中間報告、金融懇談会、第3回運営委員会…事業検証実施 以上の委員会を開催した。 | | 0 | |

1,215,440